

1 武蔵野市が目指す部活動の方向性

部活動は学校教育の大切な取組の一つとして、先生方の負担軽減をしつつ、当面は学校管理下にて、着実な地域連携を進めます。

2 地域連携の取組



地域連携ってどんな取組をするの？

- 地域に協力してもらい、指導者を学校に配置します。
- 複数の学校が一緒に活動することもあります。



3 具体的には

生徒がスポーツ・文化芸術活動に触れる機会を確保するため、市内どの学校に通っていても、

バスケットボール・サッカー・野球・バドミントン・バレーボール
ソフトテニス・陸上競技・卓球・吹奏楽（ブラスバンド）・美術・STEAM

STEAM: 休日を主として、S(科学)T(技術)E(工学)A(芸術)M(数学)に関連した活動に取り組み、市事業「サイエンスフェスタ」で成果発表する。

の活動に参加できるよう、

① 拠点校方式による部活動をスタートします（令和7年度 下半期～）



拠点校方式による部活動ってなんですか？

上記の部活動が、在籍校にない場合に、平日の夕方や休日に、その部活動が既にある学校（拠点校）の活動に参加できます。



A中学校



B中学校



C中学校

拠点校方式部活動

QR

部活の種類はどのように決めたの？
・過去10年の各中学校の、部活動の設置状況
・東京都中学校体育連盟登録者数から決めました。

追加や変更はされないの？
生徒の参加状況などを確認し、毎年設定を検討します。

※ 学校部活動地域連携・地域移行に向けた方針及び計画等

② 拠点校を中心に、地域スポーツ等で活躍している方々に

【市内部活動指導員数】

部活動の指導（顧問）を協力いただきます。

令和4年度	令和5年度	令和6年度
6名	13名	25名（6月時点）

4 拠点校方式部活動スケジュール

令和6年度	令和7年度	令和8年度
準備期間	移行期間	全面实施
従来通り	従来通り	拠点校方式部活動の実施

【問い合わせ先】武蔵野市教育委員会 指導課 部活動担当 60-1898

5 よくあるご質問



Q

拠点校方式部活動へは、どのように入部するの？

A

R7年4月に応募用紙を学校経由で配布しますので、在籍校に提出してください。

Q

これまで、部活動要件による指定校変更の制度がありましたが、その制度はなくなるのですか？

A

指定校変更の制度は、これまで通りです。

Q

自転車で、拠点校に通っていいのですか？

A

徒歩を推奨します。自転車を利用する場合は、ヘルメットを着用、自転車保険への加入をお願いします。

Q

在籍校の部活動と拠点校方式部活動の兼部は可能ですか？

A

可能です。但し、練習日程や活動時間などを踏まえ、兼部するかどうかについて、学校とよく相談してください。

Q

拠点校の部活動と在籍校の学校行事はどちらを優先させたらよいですか？

A

在籍校の学校行事が優先です。

Q

欠席などの連絡はどのようにすればよいですか。

A

学習者用コンピュータを使って行います。

Q

拠点校方式部活動以外は、どのようになりますか？

A

基本的には学校単独の部活動として継続されますが、学校の状況にもよりますので、各学校に確認してください。